

車載用ワンセグチューナー LV-DT200

取扱説明書／保証書



この度は車載用ワンセグチューナーをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。尚、読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
【▲アップ】	各リモコンボタンの名称を表しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。

目次

ご使用上の注意	2	付録	30
梱包内容	5	市販 AV ケーブルを使用する場合	30
メインユニット	5	シガープラグコードのヒューズについて	30
リモコン	5	製品仕様	31
付属品	6	故障かな?と思ったら	32
取付け方法	7	チャンネル一覧	33
フィルムアンテナの設置	7	保証規定	35
リモコン受光部の取付け	12	LV-DT200 保証書	裏面
メインユニットの設置方法	13		
リモコンホルダーを取付ける	16		
操作方法	17		
リモコンを操作する	17		
チャンネル設定	20		
チャンネルを選択する	21		
受信できるチャンネルを検索する	22		
チャンネル情報を表示する	23		
番組表を見る	24		
音声を切替える	25		
字幕を切替える	26		
画面サイズを切替える	27		
画面位置を調整する	28		
設定を初期化する	29		

L&V

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

警告

- 本製品を運転時の視界を妨げる場所やハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル等の運転操作を妨げる場所、または同乗者に危険を及ぼす場所には取付けをしないでください。
- エアバッグが装着されている車両に取付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部および作動時の妨げになるような場所には取付けおよび配線をしないでください。
- 配線類は運転の妨げとならないように収納してください。
- 本製品の電源線から他の機器の電源を取ることは絶対にしないでください。
- 本製品は DC12V 車専用です。(DC24V 車へのお取付けはできません。)
- 本製品を分解したり改造しないでください。
- 配線は高温部を避けて行ってください。
- 画面が映らない、音が出ないなど本体の故障が考えられる場合はその状態で使用しないでください。
- 本製品（各パーツ）に異物が入ったり、水や飲み物がかかったり煙がでる、変なおいがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し必ずお買い上げ販売店にご相談ください。
- 危険ですので運転しながら本製品の使用、操作はしないでください。
- 運転者が本製品でテレビ等を見る場合は必ず安全な場所に車を停車させてください。

注意

- 本製品は必ず取扱説明書にしたがって正しく取付け、使用してください。
- 本製品の取付けには専門知識、技術、経験が必要です。必ずお買い上げの販売店またはカーディーラーに取付けを依頼してください。お客様ご自身で取付けられた場合は保証は受けられません。
- 付属の部品は取扱説明書通りに使用してください。その他の目的で使用しないでください。
- 本製品を下記のような場所に取付けしないでください。
 - ・雨が吹込むところや水のかかる場所。
 - ・湿気やホコリの多い場所。
 - ・振動の多い場所やしっかり固定できない場所。
 - ・ヒーターのダクト付近の温風があたる場所や直射日光があたる場所、カーペットの下等熱がこもりやすい場所等、高温になりやすい場所。
- 配線を車両のシートレール等の可動部にはさみ込まないように注意して配線を行ってください。
- お使いのナビやモニターへの接続方法・手順に関しては、各製品の取扱説明書をご確認ください。
- お客様がビデオデッキ等で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上権利者に無断で使用することはできません。
- 著作権保護のため、録画機器を経由しての視聴および録画は映像が正常に表示されない場合があります。
- 本製品は ARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっています。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 本製品を使用する際は車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
- 本製品は車載専用です。車載以外では使用しないでください。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 取付け方法、取付け車両により工具が必要になる場合があります。
- 本製品は車両のシガープラグ（ACC）電源を使用しています。エンジンキーを OFF にしてもシガープラグの電圧が 0V にならない車両（外車など）はエンジンを始動していない時はバッテリーを保護する為、シガーコードを抜いて使用するかコムテック社オプション「SS-063 電源配線ユニット」で車両イグニッション電源（エンジンキーを OFF で 0V になる線）に配線を行ってください。

ご使用上の注意

ワンセグとは・・・

地上デジタル放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることが出来る地上デジタル放送の携帯・移動体向けサービスを「ワンセグ」と言います。

「ワンセグ」とは地上デジタル放送の電波の約 6MHz の帯域を 13 個のセグメントに分割し、その 1 つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。

本製品は車載用モニターやナビゲーションを利用することで、手軽に「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタル放送や「ワンセグ」は、地上アナログ放送 UHF 帯の電波を使用して放送されています。

※ 本製品はデータ放送および緊急警報放送の受信には対応していません。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人地上デジタル放送推進協会

<http://www.dpa.or.jp/>

ワンセグ放送の受信について

ワンセグ放送では下記のような場合等受信状態が悪くなると、映像にブレやブロックノイズが出たり、音がとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

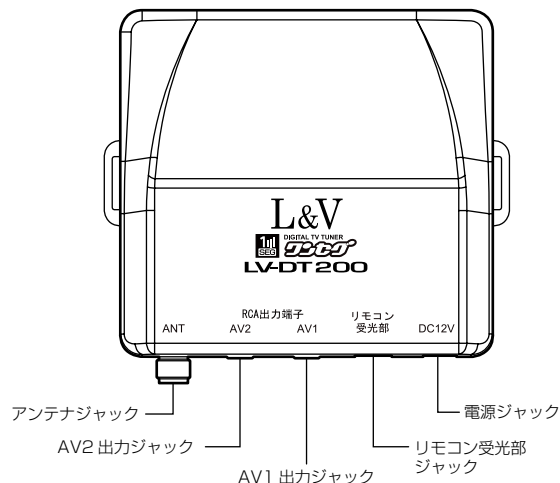
- ・ 本製品の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など（パソコンや携帯電話など）の車内での使用、またはそれらの機器を本製品のメインユニットやフィルムアンテナ、アンテナコードに近づけた場合。
- ・ 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの近くで本製品を使用した場合。
- ・ 受信状態が弱いときに、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコンファンなどの車両電装品を作動させた場合。

上記のような場合、場所を移動するか、電子機器や無線利用機器を本製品から離して使用してください。また、高速走行中や停車中でも周囲の環境等によって受信状態は変化します。

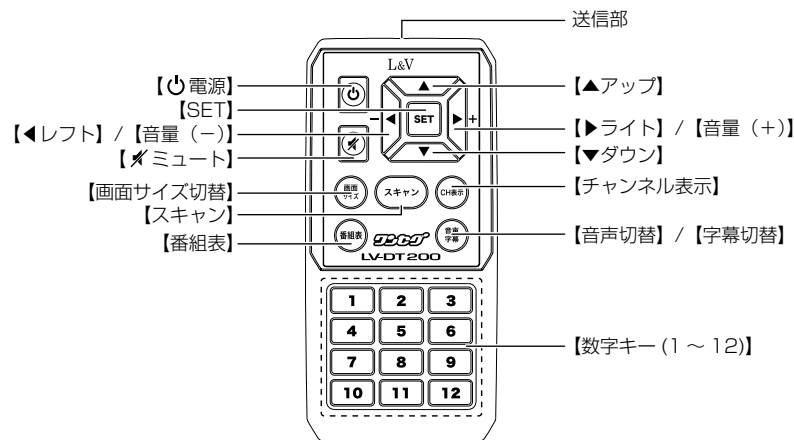
障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。

梱包内容

メインユニット



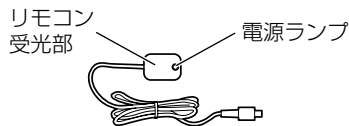
リモコン



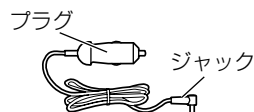
梱包内容

付属品

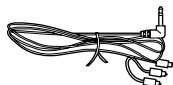
リモコン受光部 (1 個)
(約 3m)



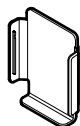
シガープラグコード (1 個)
(約 3m/ ヒューズ 1A)



AV ケーブル (1 個)
(約 2.5m)



リモコンホルダー (1 個)



両面テープ小 (1 枚)
(リモコン受光部固定用)



アンテナコード (1 個)
(約 3m)



フィルムアンテナ (1 個)



マジックテープ (1 セット)



両面テープ大 (1 枚)
(リモコンホルダー固定用)



リモコン用電池 (1 個)
(CR2025)



出荷時リモコンに
セットされています。

※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

取付け方法

フィルムアンテナの設置

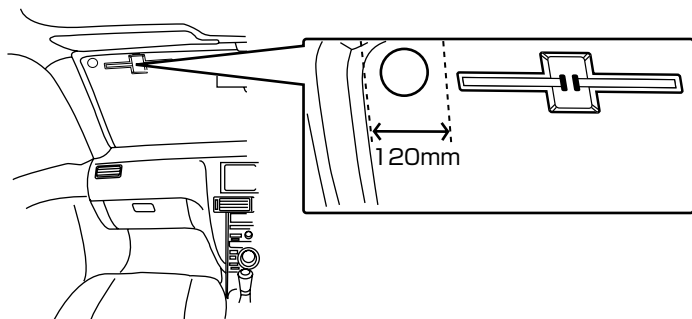
フィルムアンテナを取付ける前に必ずお読みください

⚠ 注意

- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には受信感度が極端に低下します。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置に取付けを行ってください。誤った取付けをすると車検不適合と判断され不合格になる場合があります。
- フィルムアンテナはフロントウィンドウ専用です。それ以外の場所に取付けをしないでください。受信感度が低下します。
- フィルムアンテナは、フロントウィンドウの車内側に貼り付けてください。
- アンテナの保護シートを剥がしたあと、アンテナ貼付面には手をふれないでください。指紋やゴミが付着し粘着力が弱くなります。
- 必ずケーブルおよびフィルムアンテナの引き回し等を十分に検討してから取付けを行ってください。一度貼付されると、貼直しできません。
- 左ハンドル車に取付ける場合も本書にしたがって取付けを行ってください。
- 他のアンテナを取付けている場合、電波干渉を防ぐため他のアンテナから本製品のフィルムアンテナを 15cm ~ 30cm 程度離して取付けてください。
- フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように貼り付けてください。
- 車種によってはナビゲーションの AV 入力端子がオプション (別売) の場合があります。確認の上、取付けを行ってください。

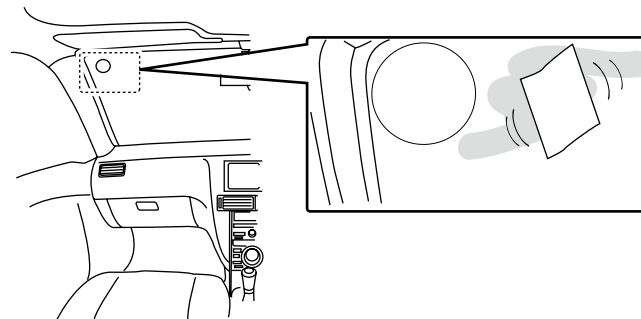
貼付け位置について

- ・フィルムアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章と重ならないように貼付けてください。(フロントウィンドウの端から 120mm 程度離す)
- ・フィルムアンテナはフロントガラス上部でガラス面全長の 5 分の 1 の範囲内に貼付けてください。
- ・フィルムアンテナは、フロントウィンドウの内側に貼付けてください。それ以外の場所には貼付けしないでください。
- ・道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項第 6 号に適合させるため、または、性能を十分に発揮させるために、必ず下図の位置に貼付けてください。

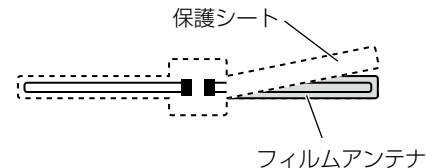


フィルムアンテナの取付け

- 1) フロントガラスを清掃する
フィルムアンテナの貼付け面を綺麗に拭いてください。
※取付け部の油分・水分を十分に取ってから取付けを行ってください。



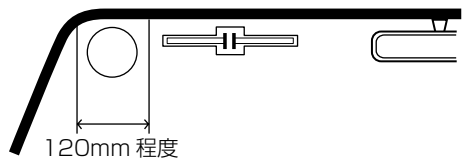
- 2) フィルムアンテナの保護シート (透明) を剥がす
フィルムアンテナからゆっくりと保護シート (透明) を剥がします。



取付け方法

3) フィルムアンテナをフロントガラスに貼付ける

セラミックライン最下端にフィルムアンテナを水平に合わせ、フィルムアンテナを布などでこすってガラス面にしっかりと定着させてください。



※フィルムアンテナをこする際、ヘラなど固いものを使用しないでください。破損の原因となります。

⚠ 注意

- フィルムアンテナを一度貼付けると貼直しができませんので注意してください。
- フロントガラスのフチにあるセラミックライン部には貼らないでください。
- フロントガラスに他のアンテナ (TV、GPS 等) がある場合は 15cm ~ 30cm くらい離して貼ってください。

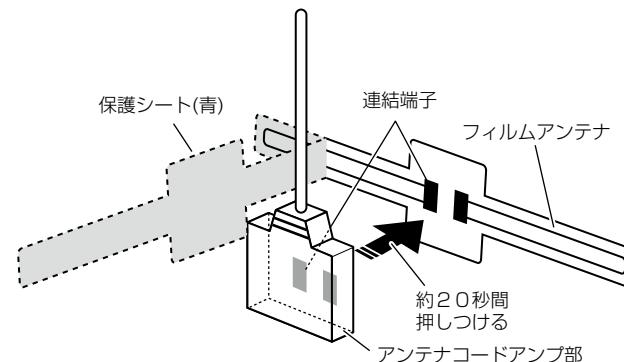
👉 アドバイス

セラミックラインとは…
ウィンドウ端の黒い部分または黒い点々の箇所

取付け方法

4) フィルムアンテナの連結端子に接続させ 20 秒間押し付ける

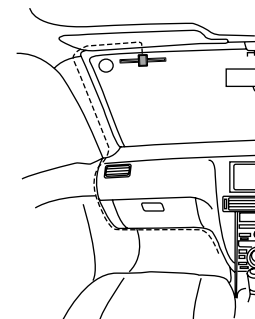
アンテナコード端子部のシールを剥がし、フィルムアンテナの保護シート (青) を剥がし、それぞれの連結端子を接続させ、約 20 秒間押し付けてください。



👉 アドバイス

フロントピラーにエアバッグを内蔵している場合

フロントピラーにエアバッグを内蔵している場合は、ピラーを外しせず配線を行ってください。



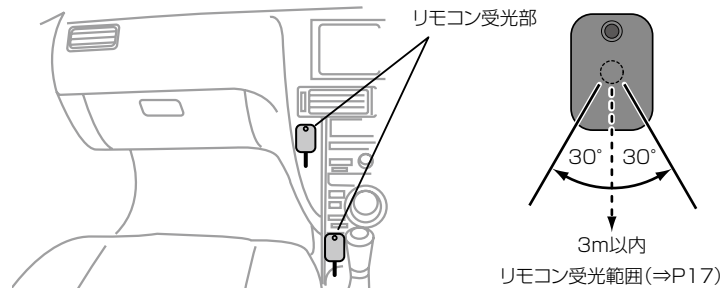
※配線を束ねて取付けを行うと映像にブロックノイズが出たり音声が途切れたりすることがあります。

リモコン受光部の取付け

取付けする場所の汚れや油分を拭取り、リモコン受光部裏面に両面テープ(小)を貼付け、取付けます。

リモコンの信号を受けやすく、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。

取付け例



⚠ 注意

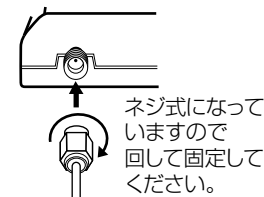
直射日光が当たる場所に取付けを行うと、リモコン操作ができなくなったり、誤動作の原因となる場合があります。

メインユニットの設置方法

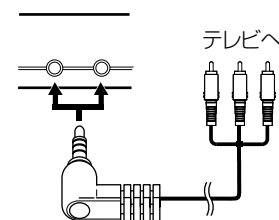
メインユニットの接続方法

- 1) メインユニットにアンテナコードを接続してください。

※ 端子内側の芯線が曲がらない様に注意し取付けをおこなってください。



- 2) AVケーブルのAV端子をメインユニットのAV 1出力ジャックまたはAV 2出力ジャックへ接続してください。



- 3) AVケーブルのRCA端子をテレビのAV入力へ接続します。

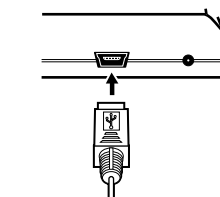
【2台のテレビに接続する場合】

※ 2台とも2～3を行い接続してください。

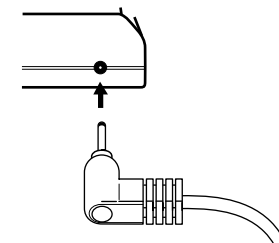
※ 2台同時に接続する場合は市販のAVケーブルを別途お買い求めください。(⇒P30)

- 4) リモコン受光部の端子をメインユニットのリモコン受光部ジャックへ接続してください。

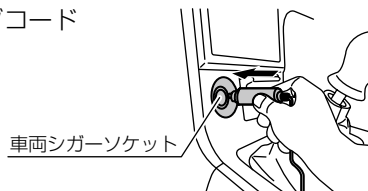
※ 端子の向きに注意して取付けをしてください。



- 5) メインユニットのDC 12Vジャックに電源コードを接続してください。



- 6) 車のシガーソケットへシガープラグコードを差込んでください。



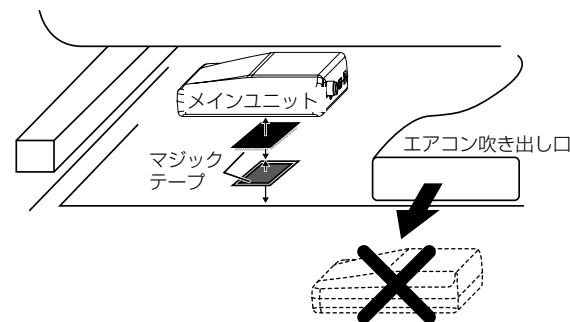
メインユニットの固定方法

アンテナコード、シガープラグコード、リモコン受光部コードなどコード類を車の運転の邪魔にならないようにまとめ、付属のマジックテープ又は、市販のインシュロックでしっかりとメインユニットを固定してください。

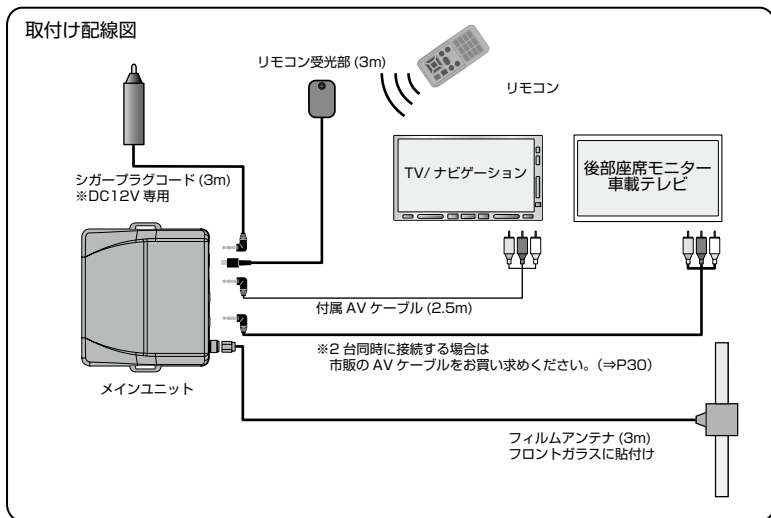
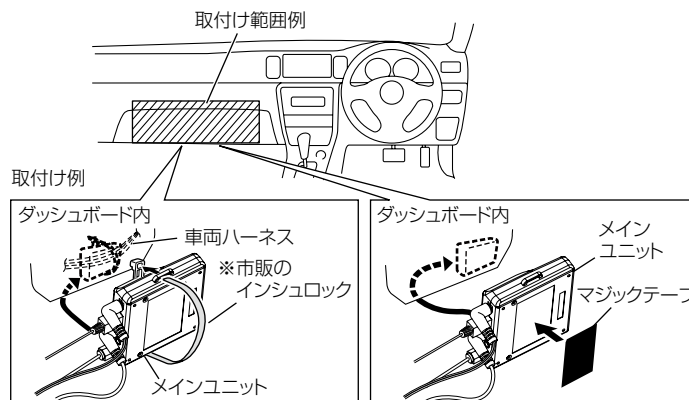
⚠ 注意

- 結露等によりメインユニットの故障のおそれがありますので、エアコン吹き出し口やその付近に取付けない様に注意してください。
- 取付ける場所（ファンモーターの近く等）によっては車両ノイズの影響を受ける場合があります。その場合はメインユニットの取付けする場所を変更してください。

- 取付け例：シート下取付け



- 取付け例：ダッシュボード内側



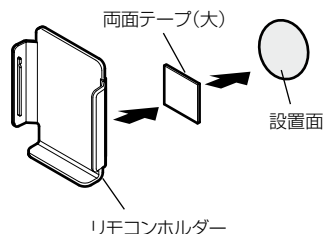
取付け方法

リモコンホルダーを取付ける

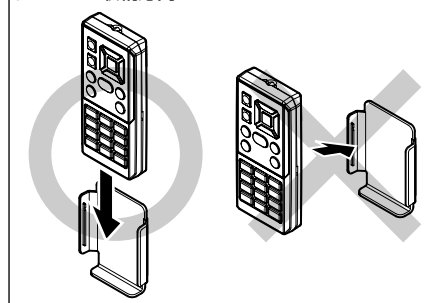
リモコンを使いやすいように、リモコンホルダーをダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

※ リモコンは図のようにリモコンホルダーの上からスライドさせて、リモコンを収納させます。

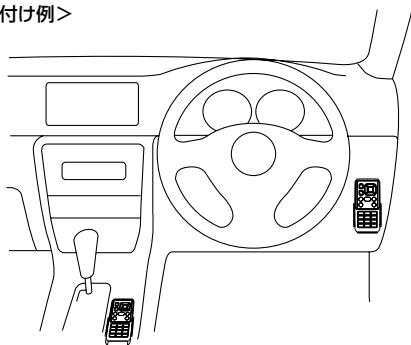
<リモコンホルダーの取付け>



リモコンの収納方向



<取付け例>



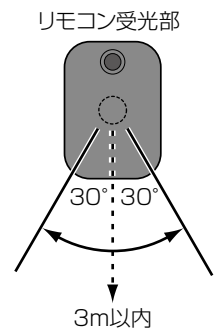
⚠ 注意

- リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- 指定 (CR2025 を 1 枚) 以外の電池を使用しないでください。
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンは防水ではありませんので水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。
- 高温になる場所、直接日の当たる場所等に置かないでください。

操作方法

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、操作できない場合があります。



ハンドル等の障害物がリモコン受光部とリモコンの間にあると、リモコン操作ができない場合があります。



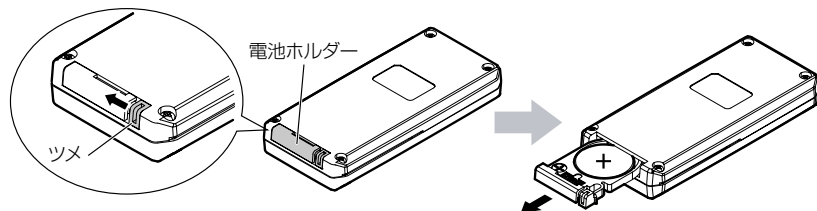
⚠ 注意

- 本製品はリモコン無しで操作 (設定等) することはできません。
- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

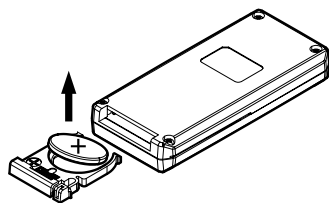
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命はご使用状態によって変わりますが、1日10回のスイッチ操作で約2年です。リモコンが作動しない、又は操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池交換をしてください。

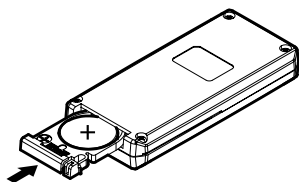
- 1) 電池ホルダーのツメを内側（矢印の方向）に押しながら、電池ホルダーを抜く



- 2) 古い電池を取り出し、新しい電池（CR2025 × 1個）を+（プラス）面を上にして入れる



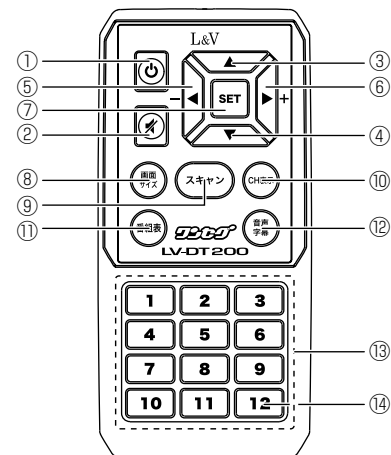
- 3) 電池ホルダーを矢印の方向へ挿入する



⚠ 注意

- 電池の上下を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。
- 本製品に同梱の電池は動作テスト用のため、電池寿命が短い場合があります。

リモコン操作一覧

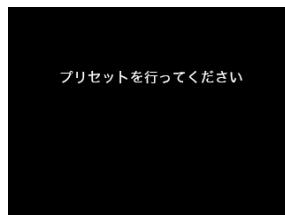


番号	名称	短押し	長押し
①	電源	—	電源 ON/OFF (⇒ P20)
②	ミュート	消音	—
③	アップ	チャンネル選局 (⇒ P21)	チャンネルサーチ (⇒ P22)
④	ダウン	チャンネル選局 (⇒ P21)	チャンネルサーチ (⇒ P22)
⑤	レフト	音量を下げる (1レベルずつ) / 前ページへ移動 (⇒ P24)	押している間音量を下げる
⑥	ライト	音量を上げる (1レベルずつ) / 次ページへ移動 (⇒ P24)	押している間音量を上げる
⑦	SET	決定	画面位置の調整 (⇒ P28)
⑧	画面サイズ切替	画面サイズを切替える (⇒ P27)	—
⑨	スキャン	—	チャンネルスキャン (⇒ P20)
⑩	チャンネル表示	チャンネル情報の表示 (⇒ P23)	チャンネルリストの表示 (⇒ P23)
⑪	番組表	番組内容の表示 (⇒ P24)	番組リストの表示 (⇒ P24)
⑫	音声 / 字幕切替	主 / 副音声の切替え (⇒ P25)	字幕表示の切替え (⇒ P26)
⑬	数字キー	チャンネル選局 (⇒ P21)	—
⑭	12 キー	5秒以上押すことで設定の初期化 (⇒ P29)	

チャンネル設定

チャンネルの初期設定

- 1) 【**電源**】を**長押し**し、本体の電源をONにします。
本体に電源が入ると「プリセットを行ってください」と表示されます。



- 2) 【**スキャン**】を**長押し**します。検索が開始され、「PRESET」の表示と検索された「チャンネル番号」が表示されます。



- 3) 検索が終わると、最初に検索されたチャンネルを表示します。
※検索中にもう一度【スキャン】を押すと、スキャン作業がキャンセルされます。



👉 アドバイス

- ・走行中や、受信感度の悪い場所でチャンネルスキャンを行った場合、受信エリア内でも受信できないチャンネルがある場合があります。その際は場所を変えて、停車した状態でスキャンを行ってください。
- ・複数の中継アンテナから同じ放送局の電波を受信し、登録する場合があります。

チャンネルを選択する

チャンネル選択方法①

- 1) 【**▲アップ**】または【**▼ダウン**】を押して選択する場合
チャンネル選局終了後、メモリに記録されたチャンネルを選択する際、順に受信する事ができます。



チャンネル選択方法②

- 1) 【**数字キー (1 ~ 12)**】を押すと、指定チャンネルを受信することができます。

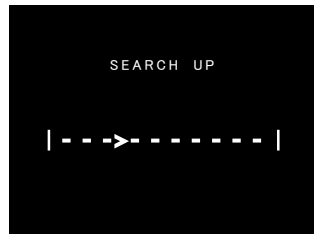


👉 アドバイス

- ・1つのチャンネル番号に複数の放送局（同一放送局含む）が登録されている場合、再度そのチャンネル番号を押すことにより切替えることができます。

受信できるチャンネルを検索する

- 1) 【▲アップ】または【▼ダウン】を**長押し**すると、現在地で受信できるチャンネルの検索が開始され、「SEARCH UP」または「SEARCH DOWN」の表示がされます。



- 2) 受信できるチャンネルがあれば、その番組が表示されます。



- 3) 再度【▲アップ】または【▼ダウン】を**長押し**すると、別のチャンネルの検索が開始されます。



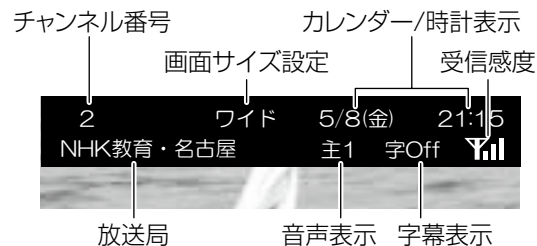
アドバイス

チャンネルサーチで受信したチャンネルは本体に記憶しません。そのため一度スキャンしたチャンネルを消さずに受信できるチャンネルを検索することができます。旅行先等、一時的に受信できるチャンネルを探したい場合におすすめします。

チャンネル情報を表示する

チャンネル表示

- 1) 【CH表示】を押すと下記のような情報が表示されます。



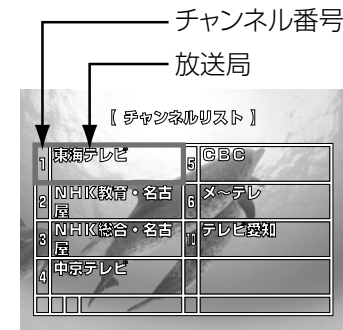
- 2) 再度【CH表示】を押すと、表示が消えます。

チャンネルリスト表示

- 1) 【CH表示】を**長押し**するとチャンネルリストが表示されます。

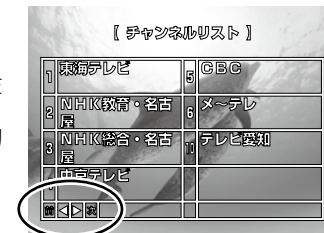
- 2) 【▲アップ】または【▼ダウン】でチャンネルを選び、【SET】を押すと選局したチャンネルが表示されます。

※表示を消すときは、再度【CH表示】を押してください。



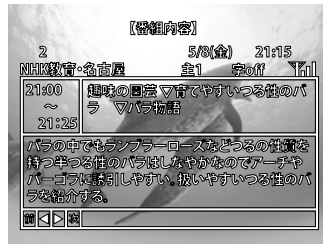
アドバイス

リストや情報が複数ページある場合、画面の左下に「前◀」「▶次」と表示されます。【◀レフト】【▶ライト】を押すことで表示を切替えることができます。



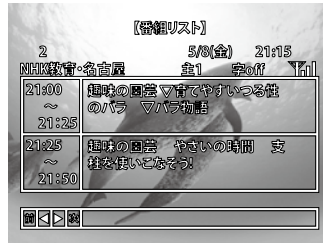
番組表を見る

- 1) テレビの視聴中に、【番組表】を押すと番組内容が表示されます。



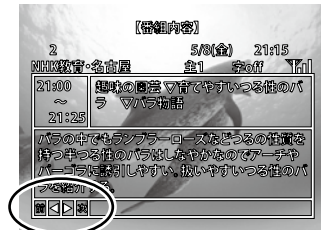
- 2) テレビの視聴中に、【番組表】を長押しすると番組リストが表示されます。

※表示を消すときは、再度【番組表】を押してください。



アドバイス

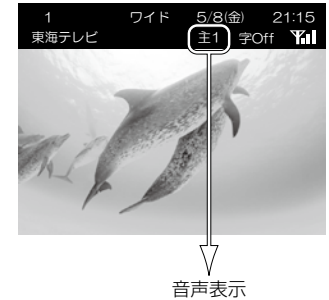
リストや情報が複数ページある場合、画面の左下に“前◀”“▶次”と表示されます。【◀左】【▶右】を押すことで表示を切替えることができます。



音声を切替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声と副音声を切替えて聴くことができます。

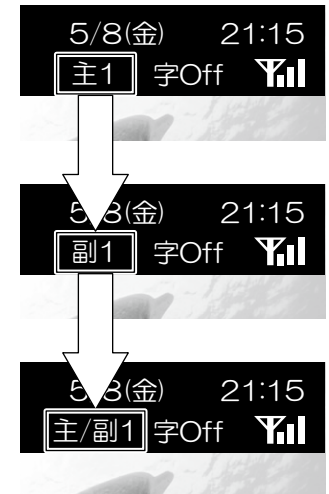
- 1) 【音声 / 字幕】を押します。



- 2) 【音声 / 字幕】を押すごとに、[主音声]→[副音声]→[主 / 副音声]→(以降繰返し)の順に設定されます。

アドバイス

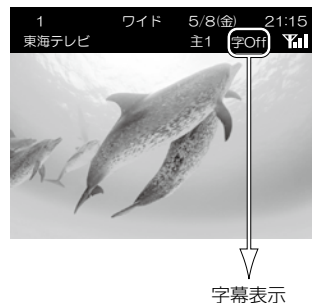
- ・主音声のみの放送でも、設定・表示は切替わります。(音声は主音声のまま)
- ・5秒間操作を行わないと表示が消えます。



字幕を切替える

番組が字幕を提供している場合は、お好みに合わせて字幕表示を切替えます。

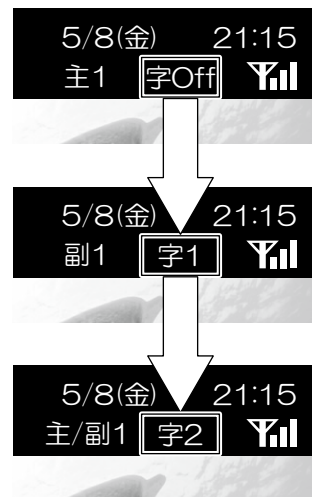
- 1) 【音声 / 字幕】を**長押し**します。
字幕切替えモードになります。(字幕も切替わります)



- 2) その後は【音声 / 字幕】を短押しするごとに、[字幕 OFF] → [字幕 1] → [字幕 2] → (以降繰り返し) の順に設定されます。

アドバイス

- ・字幕の無い放送でも設定・表示は切替わります。(字幕は表示されません)
- ・5秒間操作を行わないと表示が消えます。











画面サイズを切替える

接続したテレビに合わせて画面サイズを切替えます。

- 1) リモコンの【画面サイズ】を押します。
リモコンの【画面サイズ】を押す毎に【ワイド→ズーム→ノーマル】の順に切替わります。

※ 下記アドバイスを参考に設定を行ってください。

アドバイス

入力映像	ワイド	ズーム	ノーマル
 16:9の映像	 画面いっぱいに表示される	 左右がカットされる	 上下に帯が入る
 左右に帯のある16:9の映像	 画面いっぱいに表示される	 左右の帯がカットされる	 上下左右に帯が入る

※ ご使用のモニターの画面設定によって異なる場合があります。ご使用のモニターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

画面位置を調整する

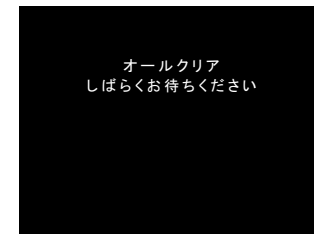
- 1) 【SET】を**長押し**して画面位置の調整画面を表示させます。
- 2) 【▲アップ】を押す毎に画面が上へ移動します。
- 3) 【▼ダウン】を押す毎に画面が下へ移動します。
- 4) 【◀レフト】を押す毎に画面が左へ移動します。
- 5) 【▶ライト】を押す毎に画面が右へ移動します。
- 6) 画面位置を合わせた後に【SET】を押すと設定完了します。

※ モニターの種類によっては画面位置を変更すると映像の一部又は、全体が乱れる事があります。



設定を初期化する

- 1) 【数字キーの12】を**5秒以上**押しします。
- 2) 「オールクリア しばらくお待ちください」と表示され、全ての設定が初期化（工場出荷時の設定）されます。



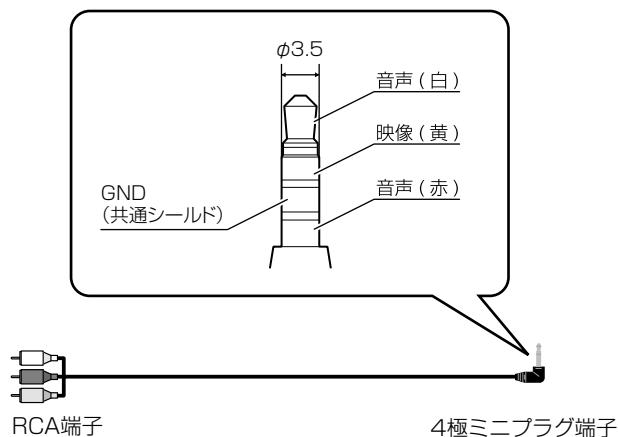
👉 アドバイス

- ・設定初期化を行いますと、製品の工場出荷時の状態となります。
- ・設定初期化の後に放送受信したい場合は、必ずスキャンを行ってください。(⇒P20)

市販 AV ケーブルを使用する場合

本製品で使用できる AV ケーブルの 4 極ミニプラグの仕様は下記のイラストのようになっています。

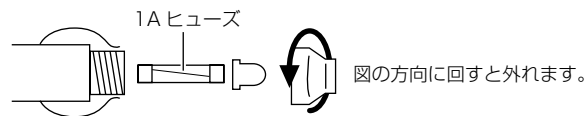
使用する際は必ず、下記仕様に沿った AV ケーブルを使用してください。



シガープラグコードのヒューズについて

シガープラグコードのプラグ側ヒューズが切れると電源が入らなくなります。

交換する際は必ず 1 A のヒューズと交換してください。



製品仕様

●メインユニット	
受信チャンネル	UHF13ch ~ 62ch
放送方式	地上デジタル放送 (ワンセグ)
電源電圧	DC12V
消費電力	150mA
消費電流 (待機時)	5mA 以下
映像出力レベル	1.0Vp-p/75 Ω
音声出力 (最大) レベル	140mVrms
使用温度範囲	-10℃ ~ 60℃
外形寸法	70 (W) × 65 (H) × 18 (D) / mm
重量	42g
入出力端子	アンテナ入力端子 × 1 RCA 出力端子 (φ 3.5 ミニジャック) × 2
●フィルムアンテナ	
外形寸法 (エレメント部)	170 (W) × 26 (H) / mm
// (アンブ部)	26 (W) × 32 (H) × 8 (D) / mm
受信周波数範囲	470 ~ 770MHz
出力インピーダンス	50 Ω
消費電流	40mA
重量	50g (ケーブル含む)
ケーブル長さ	約 3m
●リモコン受光部	
電源電圧	DC5V
外形寸法	19 (W) × 27 (H) × 13.2 (D) / mm
重量	45g (ケーブル含む)
ケーブル長さ	約 3m
●リモコン	
外形寸法	38 (W) × 80 (H) × 12 (D) / mm
重量	30g (電池含む)
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

Table with 3 columns: 症状 (Symptoms), ここをチェックしてください。 (Check here.), 参照ページ (Reference page). Rows include issues like '電源が入らない', '映像が出ない', '映像にブロックノイズが出る', etc.

チャンネル一覧

全国地域別のチャンネル一覧表です。受信できる目安としてご確認ください。

Large table listing TV channels across various regions including 北海道 (Hokkaido), 東北 (Tohoku), 関東 (Kanto), 中部 (Chubu), 近畿 (Kinki), 中国 (China), 四国 (Shikoku), and 沖縄 (Okinawa).

*放送局・中継アンテナの増設により実際のチャンネルと異なる場合があります。

2008年10月調査